

# 三宅島

三宅島は東京から南へ180km。伊豆諸島のほぼ中央に位置する島で、直径8km、周囲38km、面積55.5km<sup>2</sup>のほぼ円形をした火山島です。気候は温暖多雨、年降水量は約2900mm、年平均気温が約18℃の海洋性気候です。人口は3000人弱です。

## 東京から180kmの別世界。火山島三宅島へようこそ！

- ジオスポット看板
  - ダイビングポイント
  - 釣り場
  - バス停
  - バードウォッチングポイント
  - ビューポイント
  - トイレ
  - ウォーキング スタート地点
  - ウォーキング ゴール地点
- 0m 500m 1000m 1500m 2000m

### 1 Ako Lava Trail 火山体験遊歩道



1983年（昭和58）山腹割れ目噴火の溶岩流で埋没した小中学校跡。  
▼最寄りバス停 夕景浜

### 2 Imasaki Kaigan Beach 今崎海岸



1643年（江戸時代）に噴出した際の溶岩が海まで流れ出した跡。  
▼最寄りバス停 二島

### 3 Megane-iwa Rock メガネ岩



溶岩で造りだされたアーチ状の奇岩。夕陽の景勝地でもある。  
▼最寄りバス停 二島

### 4 Teppouba 鉄砲場



1984年に流れ出した溶岩流に埋まった車を見る事ができる。  
▼最寄りバス停 鉄砲場

### 5 Koshiki Crater コシキの穴



1643年（江戸時代）に噴出した火口を歩く事ができる。  
▼最寄りバス停 鉄砲場

### 6 ShichitouObservatory 七島展望台



1983年（昭和58）に噴出した際のスコリア丘。伊豆七島が一望。  
▼最寄りバス停 富賀神社前

### 7 Kasaji 笠地



2000年の噴火の噴石や火山灰で壊れた牛舎とサイロ。  
▼最寄りバス停 鉄砲場

### 8 Teppousawa Valley 鉄砲沢



2000年噴火泥流と次回噴火の際に予想される溶岩流を止める。  
▼最寄りバス停 鉄砲場

### 9 Sondou Oyama-Line 村道雄山線



1983年噴火の山腹割れ目噴火と溶岩崩れを見る事ができる。  
▼最寄りバス停 富賀神社前

### 10 Togahama Beach 富賀浜



海岸には数度の噴火による地層が見られ島の噴火の歴史を感じる。  
▼最寄りバス停 富賀神社前

### 11 Awabe 粟辺



1983年（昭和58）の噴火で二男山より海まで流れ出した溶岩流。  
▼最寄りバス停 粟辺

### 12 Nippana Shinzan 新鼻新山



1983年の噴火による海底爆発により新鼻新山は一夜でできた。  
▼最寄りバス停 新澤池

### 13 Yaema maar 八重間マール



八重間燗裂火口の火口壁内に建つ都立三宅島高校。  
▼最寄りバス停 高校前

### 14 Cyoutarou-ike Tide pool 長太郎池



大昔の噴火で流れ出した溶岩が海を囲んでできた大きな潮だまり。  
▼最寄りバス停 農林合同庁舎前

**25 Igaya 伊ヶ谷**  
伊ヶ谷では26000年前の南九州での噴火火山灰が確認されている。  
▼最寄りバス停 伊ヶ谷港

**24 Izu-misaki Cape 伊豆岬**  
伊豆岬に見られる地層で過去の噴火の歴史を知る事ができる。  
▼最寄りバス停 伊豆岬入口

**23 Akajiyari park 赤じやり公園**  
浜が平スコリアは赤いスコリアが特徴で赤じやりと呼ばれる。  
▼最寄りバス停 友地

**22 Yakeba 焼場**  
1874年（明治7）に噴出した際の溶岩流は海にまで流れ出した。  
▼最寄りバス停 湯舟グランド前

**21 Kamanoshiri Kaigan Beach 釜の尻海岸**  
砂浜では噴火時に噴出されたペリドット（カンラン石）を観察。  
▼最寄りバス停 釜の尻

**20 Shitori-jinja Shrine 椎取神社**  
2000年噴火の影響で枯れかけた森の再生を見る事ができる。  
▼最寄りバス停 椎取神社前

**19 Akabakyou 赤場暁**  
1940年（昭和15）に海底噴火した際のスコリアの山と溶岩流。  
▼最寄りバス停 赤場暁

**18 Mt.Hyoutanyama ひょうたん山**  
1940年（昭和15）の噴火で一夜にして誕生した山。  
▼最寄りバス停 赤場暁

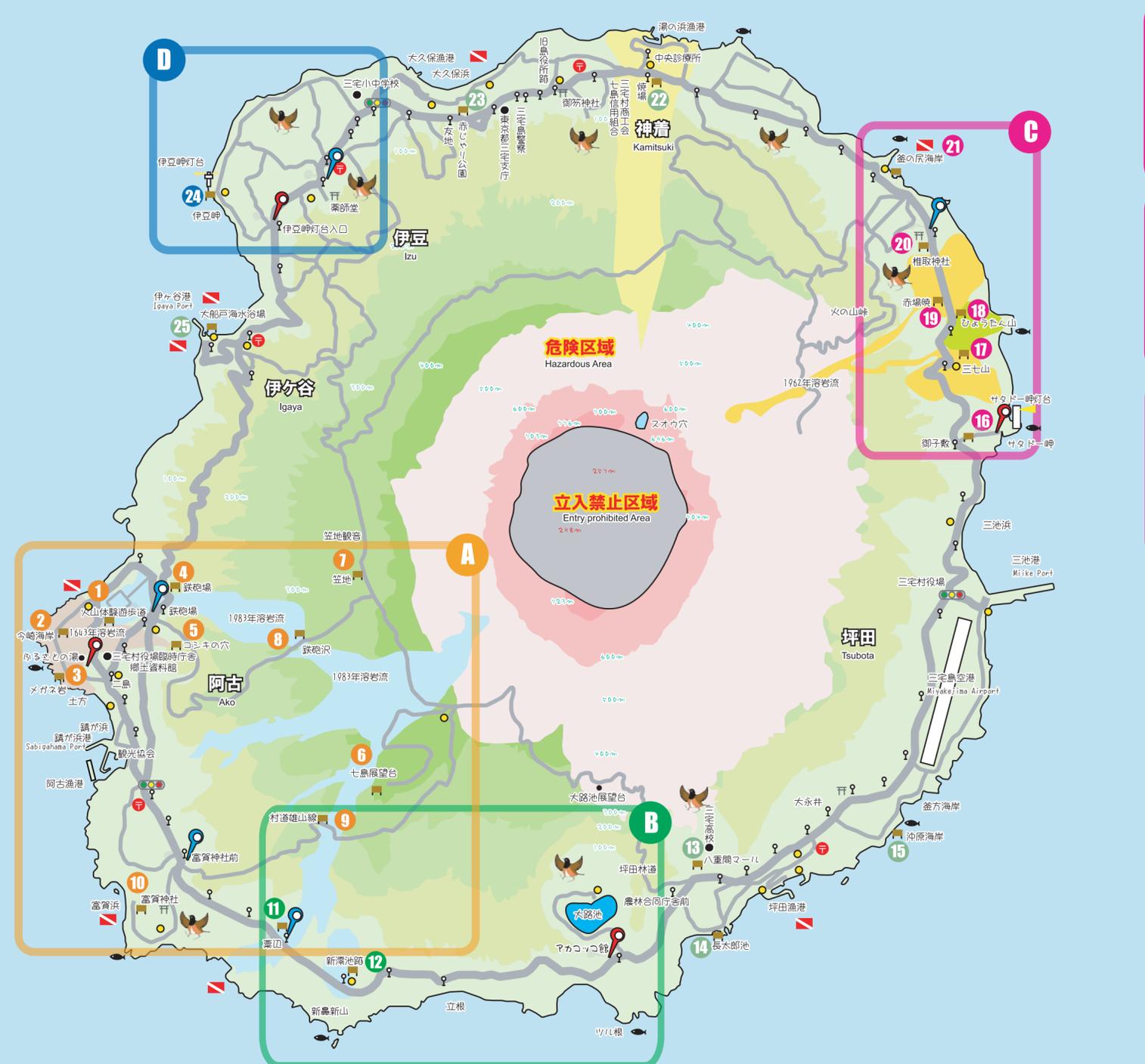
**17 Mt.Sanshichiyama 三七山**  
1962年（昭和37）の噴火で誕生したスコリアの山。  
▼最寄りバス停 三七山

**16 Satado-misaki Cape サタドー岬**  
断崖絶壁の絶景と流れて溶岩と火山弾。  
▼最寄りバス停 御子敷

**15 Okibara-kaigan Beach 沖原海岸**  
溶岩流で形成された海岸。ウミガメウォッチングもできる。  
▼最寄りバス停 大永井

**Tairoke Observatory 大路池展望台**  
大路池や御蔵島を見渡せ、素晴らしい景色を眺望できるウッドデッキの展望台。  
▼最寄りバス停 農林合同庁舎前

**Tairo-ike Pond 大路池**  
大路池は約2500年前の噴火口にできた伊豆諸島最大の淡水湖です。周囲の照葉樹の森には国の天然記念物のアカコッコやイジマシクイなどさまざまな希少な野鳥たちが暮らし、「日本のさえずりの小径」と言われています。また大路池には「蓬子権」と呼ばれる樹齢約700年のスダジイの巨木が美しい樹形を見せてくれます。  
▼最寄りバス停 大路池 ※アカコッコ館休館日 月曜 月曜祭りの場合は翌日



# 三宅島ジオMAP

体感！火山島 三宅島を歩こう！



アカコッコ館 閉館日 月曜日 開館時間 9:00~16:30	ふるさとの湯 定休日 水曜日 営業時間 11:00~21:00 4~9月 11:00~20:00 10~3月	三宅村レクリエーションセンター 休館日 木曜日 開館時間 11:00~20:00
--------------------------------------	---	--

### 三宅島へのアクセス

■海路  
＜大型客船＞東海汽船  
竹芝橋発 22:30 → 05:00 三宅島着  
三宅島発 13:45 → 19:50 竹芝橋着  
※上り便が大島に寄港する場合は、20:45 竹芝橋着。

■空路  
＜飛行機＞NCA 新中央航空  
調布 ↔ 三宅島  
※詳細は下記ホームページをご覧ください。  
<https://www.central-air.co.jp/>

### 三宅島内での連絡先

■事故発生時 三宅島警察 110番	■救急時 三宅村消防本部 119番	三宅村中央診療所 04994-2-0016
■ご案内 三宅島観光協会 04994-5-1144 東海汽船 04994-5-0221 三池港 04994-6-1131 伊ヶ谷港 04994-2-1422 三宅島空港 04994-6-0006 ヘリポート(三宅島空港内) 04994-8-5720	三宅村役場 04994-5-1454 アカコッコ館 04994-6-0410 ふるさとの湯 04994-5-0426 三宅村レクリエーションセンター 04994-8-5682	

### A コシキの穴、阿古溶岩原～回るさとの湯 江戸と昭和の溶岩流をたどるショートコース

全長2.9km 2.5時間

溶岩の流れを池まよりに山から海へ、最後は火山の恵み温泉へ

鉄砲場バス停 700m 20分

コシキの穴入口 700m 20分

鉄砲場バス停 800m 20分

火山体験遊歩道 800m 20分

メガネ岩 50m 5分

回るさとの湯

今崎海岸 1883年噴火で埋まった学校

1643年溶岩流

郷土資料館

三宅村役場

コシキの穴

阿古集落一望

1643年(江戸時代)の噴火の火口を歩ける

コシキの穴入口

胸吹き桜

南戸林道

巨大な砂防ダム

雄山を一望できる休憩地

笠地

噴石の被害が見られる

山側立入禁止

危険区域 Hazardous Area

山側立入禁止

雄山ビューポイント

1983年溶岩流

村道雄山線終点

阿古

Ako

鐘が浜

鐘が浜港

阿古漁港

観光協会

富賀浜

富賀浜

富賀神社

世界最北端テーブルサンゴの群生地

1983年溶岩流

新瀬池

新瀬池を望むビューポイント

0 500 1000m

### B 粟辺・新瀬池・新鼻新山～大路池 マグマ水蒸気爆発による2つの火口湖を巡るコース

全長6.0km 2.5時間

噴火によってできた火口湖を巡りながら火山がもたらすエネルギーを堪能!!

栗辺バス停 250m 10分

火山弾 450m 15分

新瀬池跡 400m 15分

新鼻新山 1900m 30分

立根橋 2100m 40分

迷子椎 400m 10分

大路池北側核橋 400m 20分

大路池南側核橋 500m 20分

アカコッコ館

1983年溶岩流

1983年噴火の噴石が保存されている

海まで流れついた溶岩流

火山弾

1983年水蒸気爆発で消滅

新瀬池跡

ビューポイント

2000年噴火の泥流対策で作られたダムと橋

立根橋

古澤火口

御蔵島を望むビューポイント

1983年の水蒸気爆発の際に噴出した噴石を利用した石垣

新鼻新山

スコリアでできた砂紋

1983年噴火でできた山

大路池北側核橋

徒歩のみ通行可

大路池

大路池南側核橋

アカコッコ館

0 250 500m

### C 釜の尻海岸～椎取神社～三七山～サタドー岬 緑り返る噴火と蘇る緑を感じるコース

全長4.9km 2時間

噴火によって裸地となった場所で再生する緑の力強さを感じよう!!

釜の尻バス停 500m 10分

椎取神社バス停 30m 5分

埋没した鳥居 300m 15分

椎取神社奥の院 1200m 30分

赤塚映 700m 20分

ひょうたん山 800m 20分

三七山 1000m 30分

御子数バス停 400m 10分

サタドー岬

釜の尻海岸

砂浜でペリドットが見られる

2000年噴火後の椎取神社

椎取神社奥の院

昭和15年海岸線跡「赤壁」

三七山から見た展望

0m 250m 500m

### D 釜の尻海岸～椎取神社～三七山～サタドー岬 緑り返る噴火と蘇る緑を感じるコース

全長4.9km 2時間

噴火によって裸地となった場所で再生する緑の力強さを感じよう!!

釜の尻バス停 500m 10分

椎取神社バス停 30m 5分

埋没した鳥居 300m 15分

椎取神社奥の院 1200m 30分

赤塚映 700m 20分

ひょうたん山 800m 20分

三七山 1000m 30分

御子数バス停 400m 10分

サタドー岬

釜の尻海岸

砂浜でペリドットが見られる

2000年噴火後の椎取神社

椎取神社奥の院

昭和15年海岸線跡「赤壁」

三七山から見た展望

0m 250m 500m

### D 薬師堂～伊豆岬 太古の森に触れ、様々な年代の火山史を探るコース

全長3.9km 2.5時間

地層が語りかけてくれる火山史を探りながら、太古の森でリフレッシュ!!

薬師前バス停 200m 10分

薬師堂 800m 30分

保健所前バス停 400m 20分

供養塔ビューポイント 1300m 50分

伊豆岬灯台 800m 30分

伊豆岬入口バス停

供養塔ビューポイント

うっそうとした森の薬師堂

夕陽の名所伊豆岬灯台

雄山全景が見られます。

雄山全景が見られます。

伊豆岬入口バス停

伊豆岬灯台

地層

展望台

伊豆岬入口バス停

0m 250m 500m

### E 体験! 火山島 三宅島を歩こう!

GEOとは地球や地上を意味します。伊豆諸島はすべて火山島ですが、その中でも三宅島は、伊豆大島と並んで、過去多くの噴火活動があった活発な火山島です。三宅島を巡ると、過去の噴火跡をいたるところで見ることが出来ます。生きている火山の驚異、あばらし、美しい景観、火山をとりまくすべてを目の当たりに出来ます。

#### ■最近100年間の噴火

三宅島では、少なくとも11世紀以降に15回の噴火が記録されています。その噴火は20年から60年の周期で起こっていて、最近100年間では、1874年、1940年、1962年、1983年、2000年と5回噴火しています。下記は1874年以降の噴火の概要です。

- ▲1874年噴火(明治7年) 島の北部の山腹から割れ目噴火、土佐・砲台方面に大量のスコリアを降下させました。(三ノ宮)その後溶岩が流出して、集落を埋没させて海中に運しました。活動は2週間続いて、1名行方不明。
- ▲1940年噴火(昭和15年) 北東部の山腹から割れ目噴火が発生して、赤塚映を埋め、海中噴火により「ひょうたん山」が形成されました。その後山頂噴火に移行。活動はほぼ1ヶ月続き、死者11名。
- ▲1962年噴火(昭和37年) 北東部の山腹から割れ目噴火、三七山などいくつかのスコリア丘を形成。噴火は30時間で終息するも、有感地震が発生し学童が避難しました。人的被害なし。
- ▲1983年噴火(昭和58年) 南西山腹より割れ目火口が開く。溶岩が3方向に流れにけり、西方に流れたものは阿古集落に流入して小中学校をはじめ約40棟を埋没、消失させました。割れ目火口が海岸付近に連した南部では、激しいマグマ水蒸気爆発で、新瀬池を吹き飛ばし、新鼻新山を形成しました。約15時間で終息し人的被害なし。
- ▲2000年噴火(平成12年) 2000年6月、何の前触れもなく噴火活動が始まりました。6月後半に活動が始まり2ヶ月間は大きな噴火や泥流が出るたびに島内の避難が繰り返されました。そして9月に入ると島民全員が島外へ避難するという異例の事態となり、帰島まで4年半に及ぶ避難生活が続きました。

#### ■三宅島の火山でよく使う用語

- ▲マグマ水蒸気爆発 地下水や海水などがマグマなどが接触する事で、大量の水蒸気が発生し爆発を起こす現象。
- ▲山腹割れ目噴火 山腹での複数の火口や一連の割れ目から溶岩が放出される噴火の事。流動的に富む玄武岩質溶岩を流出する機会が多い。
- ▲溶岩樹型 流動する高温の溶岩が樹木を取り囲み冷え固まった後、燃焼した木の形がそのまま空洞となったもの。
- ▲ガリー 降水による集約した水の流れによって地表面が削られてできたV字状の地形。
- ▲火山灰 火山の噴出物の一種で直径2mm以下の大きさのもの。主にマグマが発泡してできる細かい破片。
- ▲火山岩 主に火山砕せつ物をさす。爆発的な噴火で破壊された岩片が空中を飛んで落下した岩。
- ▲火山弾 噴火でマグマが噴出し、飛行しながら卵形に冷えて固まったち密な溶岩の塊。
- ▲スコリア マグマが柱状となって噴出した時、しびきとなって飛びながら冷えて固まったもの。
- ▲泥流 山に降り積もった火山灰が雨で一気に木々をなぎ倒して流れ下る現象で、建物や道路を破壊する。
- ▲火山性ガス 火口から噴出する気体。三宅島の場合、水蒸気他、二酸化硫黄や硫化水素等が含まれている。2000年以降噴出量は減少してきている。